

## 緑のカーテン～ゴーヤ・アサガオ成長日記～(平成 22 年度)

松阪市役所第一分館で育てている

ゴーヤとアサガオの成長日記を更新していきます。



### ー10月4日ー カーテンのつるを切りました！



今年も6月から3ヶ月半と長い間育ててきた緑のカーテンも終盤になってきました。葉は黄色く枯れ始め、カーテンにすき間ができてはじめました。

今年は猛暑により特に暑かったですが、元気に育ってくれ、第一分館前では涼しく過ごすことができました。

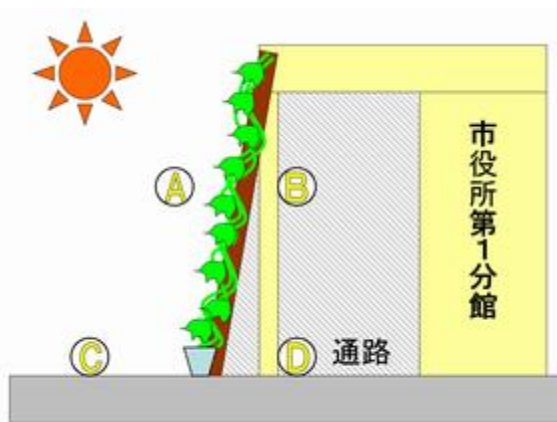


まだまだカーテンには緑の部分がありますが、木枠を撤去する準備のため、ゴーヤ・アサガオのつるを切ります。

木枠を覆うほどカーテンを大きくするために根元の辺りでは、太く頑丈に育っており、太いところでは、直径が2～3cmもありました。植物の生命力の強さを改めて感じました。



—9月14日— 緑のカーテンの効果調べました！



緑のカーテンの効果調べるため、昨年と同じく左図のように、市役所第1分館に設置してある緑のカーテンの外側2ヶ所(A、C)と内側2ヶ所(B、D)の合計4ヶ所で気温を測り、カーテンがある時とない時の気温の違いを調べました。

測定期間は8月2日～8月25日の内の8日間で測定しました。

＜緑のカーテン 気温の測定結果＞								
実施日	時間	天候	温度(°C)					
			地面から150cm			地表面		
			A: 外側	B: 内側	温度差	C: 外側	D: 内側	温度差
8月2日	13:30		35.4	34.8	0.6	37.5	33.6	3.9
8月9日	13:30		29.7	28.9	0.8	30.6	28.1	2.5
8月16日	13:30		33.0	30.9	2.1	35.6	31.8	3.8
8月17日	13:30		35.6	32.3	3.3	36.6	32.1	4.5
8月18日	13:30		34.8	30.6	4.2	36.4	30.9	5.5
8月23日	13:30		33.6	30.4	3.2	34.6	31.8	2.8
8月24日	13:00		33.9	30.9	3.0	34.0	31.4	2.6
8月25日	13:00		33.4	30.1	3.3	34.0	32.0	2.0

結果は上記のようになり、地上 150cm で平均 2.6°C、地表面で平均 3.5°C低いことがわかりました。

今年は晴れの日が続き、30°Cを越す猛暑となりましたが、地上 150cm で最大 4.2°C、地表面で最大 5.5°Cも温度上昇を抑えることができました。

緑のカーテンは、猛暑の日差しをしっかりさえぎり、温度上昇を抑える効果がありました。



## ー8月12日ー ゴーヤの種がとれました！



ゴーヤ・アサガオを育て始めて約2ヶ月、ゴーヤの実もいくつか実ってきました。そんな中、ゴーヤの一つが黄色く熟し、実が弾けていました！  
まだまだ実の大きさとしては小さく、実っている他のゴーヤの方が大きいくらいです。  
ここで、実を大きく育てたい方に知っておいた方がよいこととして、植物に必要な栄養素があります。

一般的に、植物や野菜を成長させる3大栄養素というのがありますが、3大栄養素は窒素(元素記号:N)、リン(P)、カリウム(K)の3種類で、窒素は葉を、リンは実や花を、カリウムは根を成長させるのに必要になります。肥料をあげる時は、栄養のバランスを考え、必要な肥料をあげましょう。



こちらの写真は、ゴーヤの種です。  
ゴーヤの種を実から採る時は、赤い種衣で覆われているので、それを洗い流し、日陰で乾燥させましょう。  
種が乾いたら、缶詰や袋に入れ、来年の種まきまで暗所で保管しましょう。  
きっと来年も活躍してくれます。



## —8月9日— 第一分館以外でも緑のカーテン！

環境課がある第一分館で育てている緑のカーテンについて、成長日記を通してお伝えしていますが、今回は第一分館以外で育てられている緑のカーテンについて、ご紹介したいと思います。



まずは、上下水道部が入っている第三分館の緑のカーテン。

網の上までつるが伸びており、びっしり窓を覆い隠していますね。

たくさんのアサガオの花が咲いています。

この場所は、西日がよく当るので、緑のカーテンの効果が期待できます。



続いてご紹介する所は、IT 推進室が入っている第一別棟です。

プランターは環境課と同じく発泡スチロールを使って、たくさんの土を使っています。

ゴーヤの葉も大きくなっており、緑のカーテンとして立派に育っています。ゴーヤの実がたくさん実っていました。

紹介してきましたこれら2箇所以外にも、たくさんの市施設で取り組んでいます。

ちょうど今の時期は、実や花がたくさん付いてきており、見頃となってきていますので、各施設へお越しの方は是非一度ご覧ください。





—7月29日— 緑のカーテンがTVに映ります！



環境課がある第一分館で育てている緑のカーテンについて、本日松阪市行政情報番組アイウェーブまつさか(CATV 6ch)の取材を受けました。

この緑のカーテンの苗がレジ袋収益金により配布されたことや、緑のカーテンの効果などについて説明し、PRしました。

7月30日から4日間放送されますので是非一度ご覧ください。

このTVを見て更に緑のカーテンが市内に広がっていくといいですね。



ー7月26日ー アサガオの花も咲きました！



ゴーヤに遅れながらも、約1週間後ようやくアサガオの花も咲き始めました。これからたくさん花が咲いてくれれば、秋の種の収穫も期待できますね。



蝉が鳴き始め、本格的に夏本番といったところですが、プランターを設置してから約1ヶ月以上が経ちました。ゴーヤ・アサガオとも写真のように木枠全体を埋め尽くすほどに成長しました。昨年と比べても葉が生い茂り、緑のカーテンの効果も期待できます。来週からは、緑のカーテンの効果の実験として、昨年と同様緑のカーテンの外側・内側の温度を計測し、比較していく予定です。



## ー7月20日ー ゴーヤの花が咲きました！



今年もゴーヤの花が咲きました。今年は昨年に比べ、花の数が少なく感じられます。アサガオについては、まだつぼみも発見していません。一般的に摘芯をするとつるが脇から伸びだし、花が付きやすくなると言われています。

一度摘芯していますが、さらに、摘芯をするとういかもしれません。早くアサガオの花も咲くのを見たいですね。



現在の緑のカーテンの状況は、つるがぐんぐんと伸び、葉っぱも大きくなり、順調に成長しています。つるの高さは、3m程あり、つるの先端が屋根に届く程度まで伸びました。もう少し日が経てば、木枠全体に緑のカーテンが拡がり、太陽からの日差しを遮ってくれることでしょう。



—7月5日— 日に日に成長しています！



アサガオ・ゴーヤともに日に日に成長しています。アサガオは1.5m程度、ゴーヤは1m程度まで伸び大きくなりました。まだ花はつけていませんが、これから花がたくさんつくことでしょう。



今年も摘芯をする時期となりました。親づるの先端部分を切ることにより、親づるの脇から何本もの子づるが出てきます。ここで、摘芯しておくことで後々多くつるが出てくることになります。





—6月28日— 成長日記をつけはじめました！



今年も緑のカーテンの木枠を設置しました。今年緑のカーテンに使用するゴーヤとアサガオの苗は、もってこに！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会において、レジ袋収益金の使途として贈られた苗になります。この苗は、地域の高校生たちに育てていただいたものです。

立派な緑のカーテンになるように頑張っています。



今年度は昨年度の実施結果を基に、プランター・発泡スチロールの数、土の量を増やしました。

土の量を増やし、ゴーヤ・アサガオの根が深くまで伸ばすことができるようにすることで、地上の葉やつるがよく伸びるように工夫をしました。

植え替えを行って約1週間ですが、30cmほど伸び、すくすく育っています。

今年も緑のカーテンについて紹介していきますのでよろしくお願いいたします。

